

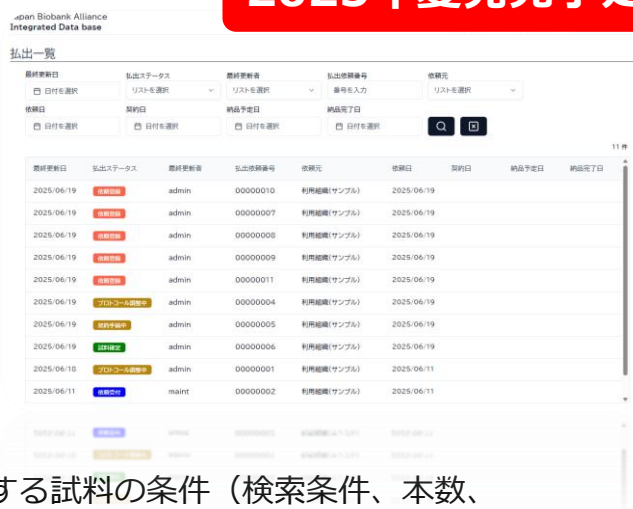
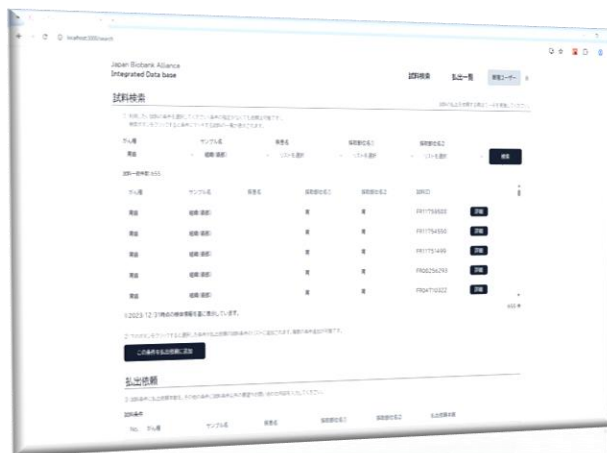
バイオバンクアライアンス・データベースシステム

統合データベースシステム

医療現場や共同研究で培った検体管理手法を提供します。

- ◆ 試料詳細の検索、払い出し、組織、ユーザー等の管理機能を搭載
- ◆ 脆弱性診断に対応し、クラウド環境にも対応した柔軟なシステム
- ◆ 検体管理システムとのデータ連携で施設間データを共有

2025年夏発売予定



① 試料検索機能

保管している試料を検索・参照し、払出を希望する試料の条件（検索条件、本数、その他の条件）を指定して試料の払出依頼を実施します。

② 試料詳細画面

試料に必要な詳細情報を一元管理

・サンプル情報

疾患の種類、同意取得日診療科、暫定がん種コード、暫定がん種名、疾患コード、疾患名

・患者情報（同意時年齢、性別）

・採取基本情報（採血日、検体ID・・・複数情報）

・生体試料採取基本情報

試料ID、サンプル名、採取日、採取部位①②、採取ポイント名、SPRECバージョン、Type of Collection、Fixation/Stablization Type、Warm Ischemia Time、Cold Ischemia Time、Fixation Time、登録試料数、検体数量、治療内容

・化学療法、放射線療法、放射線治療、内視鏡治療、手術

③ 払い出し機能

払い出し情報はわかり易くステータス表示に対応、払い出されるまでの状況を可能にします。また、払い出し情報は一覧に履歴管理され、時系列による管理が可能です。

（組織管理や依頼元をシステムに登録し、払出の際はプルダウン選択で誤入力を防ぐ）

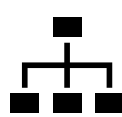
※上記以外に別途、パソコン、クラウド環境等が必要になります。

※カスタマイズにつきましては別途見積もり致します。

※本システム導入時に別途年間保守契約の締結が必要です。



日本システム開発株式会社



alliance-info@nsk.co.jp